

2050 ゼロカーボンについて （前編）

「ゼロカーボン」という言葉をご存じですか？私たちの生活には関係ない？いいえ、とても深い関係があるんです。

ゼロカーボンとは

カーボンは炭素、炭素が酸素と結びついてできる二酸化炭素をゼロにしていこうという取り組みです。二酸化炭素は、地球温暖化の大きな要因です。地球温暖化により、気温が上がるだけでなく、滝のような雨が降りやすくなります。令和元年10月、台風の大雨で千曲川が氾濫し、県内各地で甚大な被害があったことは記憶に新しいですね。

ゼロカーボンを目指すには

長野県には森林が多く、植物は二酸化炭素を減らす強い味方なのですが、それだけではプラスマイナスゼロにはなりません。私たちの生活を見直すことがとても重要です。

私たちの暮らしの、どんなところで二酸化炭素が発生するのでしょうか？
こちらのグラフをご覧ください。

二酸化炭素は、車のガソリンや暖房の灯油、燃料を使用することで発生します。また、照明や家電の利用に必要な電気を作る時にも発生します。でもガソリンなどの燃料や電気を使わない生活をするのは無理ですよね。そうではなく、より二酸化炭素発生が少ない方法を選んでいくことが大切です。

ではどうしたら二酸化炭素を減らせるのでしょうか・・・それは次回お伝えします。